

1. 事業名	地域女性活躍推進事業【つながりサポート型】																																																																																																																																																														
2. 実施期間	交付決定日 ~ 令和5年3月31日																																																																																																																																																														
3. 女性活躍推進法に基づく推進計画策定時期(策定予定時期)	令和 3年 3月 (策定済・策定予定)※どちらかにマルをつけてください。	計画期間(予定)	R3	~ R7																																																																																																																																																											
4. 地域の実情と課題	<p>1 宮城県の現状と課題</p> <p>新型コロナウイルス感染症の拡大は、様々な分野に影響を及ぼしているが、宮城県(社会福祉課)で所管している生活困窮者自立支援事業における相談件数は、令和元年度と令和2年度を比較すると、前年度比1,063件(84.8%)増となっている(表1参照)。また令和3年度は年度途中(令和4年1月31日現在)であるが、年間の相談件数は2,400件程になることが見込まれており、令和2年度の相談件数を上回る可能性が非常に高い。新型コロナウイルス感染症により雇用や生活等、未だに多方面における影響が及んでいると考えられる。</p> <p>相談内容は多岐にわたっているが、内訳をみると、「収入・生活費のこと」や「家賃やローンの支払いのこと」など、金銭面によるものが特に増えており、雇用情勢の悪化など、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響によるものと考えられる(表2参照)。令和3年度についても、年度途中の集計ではあるが、「収入・生活費のこと」は既に令和2年度の相談件数を超過している(R3:1,233件)。また、「仕事探し・就職について」の相談件数もR1やR2の件数を超過しており(R1:327件 R2:375件 R3:406件)、「家族関係や人間関係」、「子育て・介護のこと」など、口外しづらく、多くは女性が悩みを抱える相談件数も、R3は既にR1やR2の超過していることから、寄り添った相談体制の強化は、必要になると考えられる。</p> <p>男性、女性とも、令和2年度の相談件数は前年度と比べて大幅に増加(男性R1:657→R2:1,408 女性R1:572→R2:906)しているが、女性の増加件数(前年度比:334件(58.4%増))は男性の増加件数(前年度比:751件(114.3%増))と比べて多くはないが、R3年度においては、女性の相談件数は、既にR2を上回っていることから、相談窓口まで届いていない、社会との絆を失った不安等の声は、相当の数があるものと考えられる。</p> <p>2 これまで取り組んできた内容(当課分)</p> <p>みやぎ男女共同参画相談室において、一般相談及び男性相談に対応してきたほか、令和3年度からは、地域女性活躍推進交付金を活用して、コロナ禍において、関係機関(労働局や県教育委員会、県保健福祉部等)をはじめ市町村とも連携しながら、困難や不安を抱える女性・女の子への相談体制の強化を図っている。</p> <p>表1 生活困窮者自立支援事業 新規相談実績報告</p> <table border="1" data-bbox="520 1160 1711 1418"> <thead> <tr> <th></th> <th>男性</th> <th>女性</th> <th>不明</th> <th>計</th> <th>～10代</th> <th>20代</th> <th>30代</th> <th>40代</th> <th>50代</th> <th>60～64歳</th> <th>65歳～</th> <th>不明</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R1</td> <td>657</td> <td>572</td> <td>25</td> <td>1,254</td> <td>10</td> <td>66</td> <td>92</td> <td>119</td> <td>143</td> <td>54</td> <td>139</td> <td>631</td> <td>1,254</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>1,408</td> <td>906</td> <td>3</td> <td>2,317</td> <td>9</td> <td>120</td> <td>274</td> <td>291</td> <td>279</td> <td>132</td> <td>166</td> <td>1,046</td> <td>2,317</td> </tr> <tr> <td>R1とR2 前年度比</td> <td>751</td> <td>334</td> <td>△ 22</td> <td>1,063</td> <td>△ 1</td> <td>54</td> <td>182</td> <td>172</td> <td>136</td> <td>78</td> <td>27</td> <td>415</td> <td>1,063</td> </tr> <tr> <td>※R3</td> <td>1,260</td> <td>938</td> <td>2</td> <td>2,200</td> <td>8</td> <td>104</td> <td>215</td> <td>268</td> <td>215</td> <td>87</td> <td>165</td> <td>1,138</td> <td>2,200</td> </tr> </tbody> </table> <p>※令和4年1月31日現在</p> <p>表2 生活困窮者自立支援事業 新規相談実績報告</p> <table border="1" data-bbox="531 1522 1963 1754"> <thead> <tr> <th></th> <th>病気や健康、 障害のこと</th> <th>住まいに ついて</th> <th>収入・生活 費のこと</th> <th>家賃やローンの 支払いのこと</th> <th>税金や公共料金等 の支払いのこと</th> <th>債務につ いて</th> <th>仕事探し、就 職について</th> <th>仕事上の不安 やトラブル</th> <th>地域との関 係について</th> <th>家族関係・ 人間関係</th> <th>子育て・介 護のこと</th> <th>ひきこも り・不登校</th> <th>DV・虐待</th> <th>食べるも のがない</th> <th>その他</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R1</td> <td>243</td> <td>317</td> <td>442</td> <td>112</td> <td>98</td> <td>89</td> <td>327</td> <td>59</td> <td>27</td> <td>183</td> <td>62</td> <td>65</td> <td>52</td> <td>160</td> <td>265</td> <td>2,501</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>188</td> <td>515</td> <td>1,219</td> <td>586</td> <td>144</td> <td>101</td> <td>375</td> <td>68</td> <td>21</td> <td>132</td> <td>67</td> <td>55</td> <td>42</td> <td>160</td> <td>687</td> <td>4,360</td> </tr> <tr> <td>R1とR2 前年度比</td> <td>△ 55</td> <td>198</td> <td>777</td> <td>474</td> <td>46</td> <td>12</td> <td>48</td> <td>9</td> <td>△ 6</td> <td>△ 51</td> <td>5</td> <td>△ 10</td> <td>△ 10</td> <td>0</td> <td>422</td> <td>1,859</td> </tr> <tr> <td>R3(年度)</td> <td>258</td> <td>284</td> <td>1,233</td> <td>236</td> <td>132</td> <td>97</td> <td>406</td> <td>61</td> <td>19</td> <td>216</td> <td>70</td> <td>73</td> <td>52</td> <td>125</td> <td>719</td> <td>3,981</td> </tr> </tbody> </table> <p>複数の項目を相談内容は含むため、合計は相談件数と一致しない。R3年度は令和4年1月31日現在。</p>					男性	女性	不明	計	～10代	20代	30代	40代	50代	60～64歳	65歳～	不明	計	R1	657	572	25	1,254	10	66	92	119	143	54	139	631	1,254	R2	1,408	906	3	2,317	9	120	274	291	279	132	166	1,046	2,317	R1とR2 前年度比	751	334	△ 22	1,063	△ 1	54	182	172	136	78	27	415	1,063	※R3	1,260	938	2	2,200	8	104	215	268	215	87	165	1,138	2,200		病気や健康、 障害のこと	住まいに ついて	収入・生活 費のこと	家賃やローンの 支払いのこと	税金や公共料金等 の支払いのこと	債務につ いて	仕事探し、就 職について	仕事上の不安 やトラブル	地域との関 係について	家族関係・ 人間関係	子育て・介 護のこと	ひきこも り・不登校	DV・虐待	食べるも のがない	その他	計	R1	243	317	442	112	98	89	327	59	27	183	62	65	52	160	265	2,501	R2	188	515	1,219	586	144	101	375	68	21	132	67	55	42	160	687	4,360	R1とR2 前年度比	△ 55	198	777	474	46	12	48	9	△ 6	△ 51	5	△ 10	△ 10	0	422	1,859	R3(年度)	258	284	1,233	236	132	97	406	61	19	216	70	73	52	125	719	3,981
	男性	女性	不明	計	～10代	20代	30代	40代	50代	60～64歳	65歳～	不明	計																																																																																																																																																		
R1	657	572	25	1,254	10	66	92	119	143	54	139	631	1,254																																																																																																																																																		
R2	1,408	906	3	2,317	9	120	274	291	279	132	166	1,046	2,317																																																																																																																																																		
R1とR2 前年度比	751	334	△ 22	1,063	△ 1	54	182	172	136	78	27	415	1,063																																																																																																																																																		
※R3	1,260	938	2	2,200	8	104	215	268	215	87	165	1,138	2,200																																																																																																																																																		
	病気や健康、 障害のこと	住まいに ついて	収入・生活 費のこと	家賃やローンの 支払いのこと	税金や公共料金等 の支払いのこと	債務につ いて	仕事探し、就 職について	仕事上の不安 やトラブル	地域との関 係について	家族関係・ 人間関係	子育て・介 護のこと	ひきこも り・不登校	DV・虐待	食べるも のがない	その他	計																																																																																																																																															
R1	243	317	442	112	98	89	327	59	27	183	62	65	52	160	265	2,501																																																																																																																																															
R2	188	515	1,219	586	144	101	375	68	21	132	67	55	42	160	687	4,360																																																																																																																																															
R1とR2 前年度比	△ 55	198	777	474	46	12	48	9	△ 6	△ 51	5	△ 10	△ 10	0	422	1,859																																																																																																																																															
R3(年度)	258	284	1,233	236	132	97	406	61	19	216	70	73	52	125	719	3,981																																																																																																																																															
5. 事業の趣旨・目的	○新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、様々な困難な課題や不安を抱える女性や女の子への支援																																																																																																																																																														
6. 事業目標・重要業績評価指標(KPI) (全体) (※女性活躍推進法に基づく推進計画や男女共同参画計画などの数値目標を活用しつつ、客観的な数値等による事業目標・KPIを設定してください。⇒要件②「見える化」 (※複数の目標・KPIを設定する場合は、適宜、行を追加してください。))	<p>①令和7年度まで(第5次男女共同参画基本計画期間中)の中長期目標</p> <p>②令和7年度まで(第5次男女共同参画基本計画期間中)の重要業績評価指標(KPI)(※KPIは目標達成への事業進捗の測定指標)</p> <p>③事業目標(全体)</p> <p>④事業KPI(全体)</p> <p>⑤市町村の取組状況に関する目標</p>	<p>・社会全体における男女共同参画の実現</p> <p>・政策決定への女性の参画拡大</p> <p>・家庭における男女共同参画の実現</p> <p>・県の審議会等委員における女性の割合</p> <p>・県の管理職に占める女性の割合(知事部局の本庁課長級以上の職員)</p> <p>・資力体業等取得率(宮城県職員)</p> <p>(※必要に応じて具体的なKPIを記載してください。)</p> <p>・市町村における男女共同参画の推進の支援</p>	<p>目標・KPI</p> <p>①県の審議会等委員における女性の割合45%(R7)</p> <p>②県の管理職に占める女性の割合(知事部局の本庁課長級以上の職員)15%以上(R7)</p> <p>③男性に対する男女共同参画推進委員の割合</p> <p>①100件(延べ件数)</p> <p>②70件(延べ件数)</p> <p>③20件(延べ件数)</p> <p>⑥男女共同参画基本計画を策定した市町村の割合(市100%, 町村70%)(R7)</p> <p>⑦男女共同参画に関わる講座・イベントの開催市町村の割合 100%(R7)</p>	<p>目標値(時点)</p> <p>①38.8%</p> <p>②7.1%</p> <p>③298人(R1:57)</p> <p>④27社(12.11理女)</p> <p>⑥市100%</p> <p>⑦77.1%</p> <p>現状値(時点)</p>																																																																																																																																																											

	⑥市町村の取組状況に関するKPI	・市町村の審議会等委員における女性の割合 ・男女共同参画基本計画を策定した市町村の割合		
7. 事業内容	県内を仙台市(仙台市は別途実施)以外について5地区に分けて,それぞれの地区において,NPO法人等への委託を行い,県は事業実施にあたり広報を行う。 ○ 相談事業【必須事項】 事業を委託したNPO法人等が,知見や能力を活用し,不安を抱える女性が社会との絆・つながりを回復できるよう,相談事業に加えて,例示のような創意工夫に応じた支援を行う。 【例示】 <ul style="list-style-type: none"> ・アウトリーチ型支援(訪問支援) ・カウンセラーなどの専門相談, SNS相談, 24時間電話相談 ・関係機関や団体への同行支援 ・女性が互いに支え合う(ピアサポート)のための居場所の提供 ・また,これらの事業に付随して,対象となる女性に対して生理用品等の生活必需品の提供を行うこと ・不安を抱える女性が社会との絆・つながりを回復することができるよう,上記事業例に準拠した取組 			
8. 事業の実施により期待される効果	新型コロナウイルス感染症の拡大影響により,不安を抱える女性の寄り添った支援を継続的に行うことで,当該女性の社会との絆・つながりを回復及び活躍の推進に繋がり,以て,男女共同参画社会の実現に資するもの。			
9. 事業効果の検証及び今後の課題の整理方法	「みやぎの女性活躍促進連携会議」において,審議・評価を受け,今後の課題等を整理する。			
10. 事業の実施体制 ⇒要件③「官民連携・地域連携」	連携体制の名称	みやぎの女性活躍促進連携会議(H27.6設立, H28.6女活法に基づく協議会として位置付け)	女性活躍推進法に基づく協議会の設置状況	
	構成団体	(一社)宮城県経営者協会, (公財)せんだい男女共同参画財団, 宮城県町村会, 仙台経済同友会, 仙台市, NPO法人イコールネット仙台, 日本労働組合総連合会宮城県連合会, 宮城県漁業協同組合, 宮城県商工会議所連合会, 宮城県商工会連合会, 宮城県中小企業家同友会, 宮城県中小企業団体中央会, 宮城県農業協同組合中央会, 宮城労働局, 宮城県	設置の有無	有
	各構成団体の主な連携内容	連携会議事業として事業実施の協議・調整・実施内容の検討等を行っている。		
	他の地方公共団体との連携	「みやぎの女性活躍促進連携会議」メンバーに仙台市及び宮城県町村会が入っており,事業実施について常に連携を図っている。市町村男女共同参画行政主管課長会議において,事業の周知と協力依頼を求める予定。		
11. 女性活躍推進法に基づく国の「女性活躍推進に向けた公共調達及び補助金の活用に関する取組指針」に準じた公共調達における取組	②平成31年4月から実施 宮城県では,誰もが働きやすい職場づくりやワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)に取り組む企業を応援するため,「女性のチカラを活かす企業認証制度」を実施している。この度,企業の取組の定着と更なる促進を図るため,女性の活躍を積極的に進める事業者を対象として,県の物品及び役務の調達における優先調達制度を実施する。女性労働者の能力発揮のための取組(ポジティブ・アクション)や,子育てや介護に対する支援など仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)を積極的に進める事業者等(以下「女性活躍・働き方改革推進事業者」という。)を側面から支援するため,「女性活躍・働き方改革推進事業者からの物品等調達実施要綱」を策定し,これらの事業			
12. 担当者名及び連絡先	宮城県環境生活部共同参画社会推進課男女共同参画推進班 河内 幸太郎 (Tel.022-211-2568)	電話: Tel.022-211-2568	e-mail: danjo@pref.miyagi.lg.jp	
13. 事業実施及び連携工程	様式2-1-1に記載			
14. 経費の内訳	様式2-1-2に記載			

注)本様式はA4で3枚以内としてください。